

相模原弥栄高等学校の熱中症対策

生徒の安全・安心な教育活動の推進に向けて、
次のような熱中症対策を行っています。

1 教室

- 教室の室温は 28°C 以下にする。
 - エアコンと扇風機 4 台の使用
 - 温度計・湿度計を設置し、室温の確認
 - 遮光カーテン整備の拡大



2 グラウンド、体育館・武道場等

- 活動場所の WBGT を確認・報告（黒球温度計の配備）

※暑さ指数 (WBGT) が

31 以上は、活動時間・活動内容の精査

水分補給や休憩時間の確保。

35 以上（熱中症特別警戒アラート）は、活動中止。

- 体育館等に冷風機を 4 台配備
- 製氷機を 5 台配備
- 生徒の観察と体調管理



冷風機

3 職員研修

- 全職員向けに熱中症への対応方法の研修会を 7 月 24 日に実施